

修了式 式辞

今、学級の代表児童に修了証を渡しました。校長先生は、代表児童の顔を見ながら、それぞれの学級の皆さんの顔を思い浮かべながら、心を込めて学級全員の皆さんに渡しました。修了証には、それぞれの学年を修了した証であると書かれています。皆さんが、それぞれの学年でドキドキわくわく過ごして、大きく成長したことうれしく思っています。

校長先生は、皆さんにいつも「あなたもわたしも大切な一人」と話してきました。1月1日に能登地方で起きた地震により、たくさんの方々が犠牲になりました。未だ避難を余儀なくされている方もいます。能登地方の人々から日常が奪われました。「3.11集会」で話をした大川小学校をはじめ、東日本大震災で被災された方々からも日常が奪われました。

ここにこうして、二之江小学校のみんなが修了式を迎えられたこと、ここにある日常があること、こんなにうれしいことはありません。これは、当たり前のことではなく、ここにいる誰もが、「あなたもわたしも大切な一人」の思いで、毎日を大切に過ごしてくれたからです。心から「ありがとう」を伝えます。

これからも、自分を大切に、そしてたくさんの人を大切に、いつも笑顔で過ごしてください。校長先生からのお願いです。

明日から春休みです。春休みは、次の学年への準備になります。それぞれ、学年が一つずつ上がります。ドキドキしていますか？わくわくしていますか？

1年生は、かわいい弟や妹の1年生が入学してきます。たくさん学校のことを教えてあげてください。5年生は、最高学年6年生となり、二之江小学校のリーダーとして大いに活躍してくれることを期待しています。二之江小学校をよろしく願います。

最後に、校長先生は、二之江小学校の皆さんの笑顔が大好きでした。皆さんと、毎日、一生懸命に過ごし、この新校舎で皆さんと共に過ごすことができたこと、何よりも宝物となりました。4月から、ドキドキわくわくの毎日を過ごし、二之江小学校をもっともっとすごい学校にしてください。

校長先生の最後のコールアンドレスポンス！とびっきりの笑顔で最高の声でお願いします。

春休みに、そして、新しい学年へ「行ってらっしゃい！」